

令和7年度「県大へ行こうー授業公開週間ー」公開科目・概要

地域文化コース【令和8年4月から国際共生コース】

No.	実施日	時間	授業科目	担当教員	受入予定 人数	教室	授業概要
1	7月22日（火）	9:00～10:30	日本文化史論	杉山 聖子	5	2313	現代社会において身近な旅行や出版物、写真等のメディアを各講義の題材として、日本社会の歴史と文化について基礎的知識を習得する講義です。当日は昭和期の社会・文化を取り上げます。
2	7月23日（水）	13:00～14:30	教育心理学	向居 暁	10	2455	本講義は、教職課程（教員免許状取得のための課程）における必修科目です。当日の講義では「教育評価」をテーマに取り上げる予定です。教育評価とは、児童・生徒の学習の達成状況や、指導方法の適切性を把握・判断するための方法やシステムを指します。講義では、さまざまな教育評価の考え方や手法について学びます。
3	7月24日（木）	9:00～10:30	日本語文化論（日本語学）	小川 俊輔	5	1331	本講義は、2年次生向けの科目です。日本語の音声、語彙、意味などについて学んだ学生が3000～4000字の期末レポートを執筆し、全員がレポートの概要を発表します。いわゆる「出店形式」で、同時に7人程度が発表し、聴きたいと思うもの1つを選んで聴くことができます。これを6～7回繰り返します。教員による講義・解説はなく、90分間すべて学生による発表です。
4	7月24日（木）	9:00～10:30	文学	福田 涼	10	1239	1年生を主たる受講対象とする本講義では、中学・高校国語の「定番教材」を、多角的に読み直してゆきます。当日は中島敦「山月記」（1942年）について、「価値」と「批評」という観点から分析を施し、「詩人」になりそこなった李徴のありようについて再考します。
5	7月24日（木）	13:00～14:30	卒業論文（専門演習Ⅱa）	栗原 武士	5	1823	当日は栗原ゼミに所属する3年生が現代アメリカ文化・社会についての研究発表を行います。人種・ジェンダー・階級など、さまざまな切り口から文学・映画などを考察します。観覧だけでもOKですし、希望する方はディスカッションへの参加も大歓迎です。
6	7月25日（金）	14:40～16:10	上級韓国語総合	鄭 遇澤	10	2352	韓国語能力試験の2級以上を目指す2年生の語学練習中心の講座です。読解資料とマルチメディア資料を用いながら現代韓国社会と文化についても理解していきます。
7	7月25日（金）	14:40～16:10	日本文化論	目黒 将史	10	2455	テーマは説話です。説話というと堅苦しいですが、すべてのお話は説話で、例えば友達と会話するときに、少しおもしろおかしく話を盛る、これが説話です。古典を学ぶための意義なども話しています。日本古典文学のおもしろさを体験してみてください。
8	7月28日（月）	13:00～14:30	中国語文化論	工藤 卓司	5	1275	大学2年生向けの授業です。当日は、学生による発表をベースにして、現代中国が抱える問題について一緒に学びます。
9	7月28日（月）	13:00～14:30	卒業論文（専門演習）	福田 涼	5	1811・1812 共同研究室	4年生1名と、3年生2名が、各自が卒論で扱うテーマについてゼミ発表を行います。具体的には、1980年代の歌謡曲における「浮気」・「不倫」や、遠藤周作『海と毒薬』（1957年）、今村夏子『むらさきのスカートの女』（2019年）について、報告が為される予定です。
10	7月29日（火）	9:00～10:30	日本文化史論	杉山 聖子	5	2313	現代社会において身近な旅行や出版物、写真等のメディアを各講義の題材として、日本社会の歴史と文化について基礎的知識を習得する講義です。当日は戦後の社会・文化を取り上げます。
11	7月29日（火）	13:00～14:30	東アジア地域史論	岡本 弘道	10	1247	この講義は、2年生以上を対象に東南アジアの通史を学ぶ内容です。当日は「冷戦は、東南アジアにどのような影響を与えたのか？」／「ASEANと多国間連帯はどのように形成されていったのか？」について考えていく予定です。